



# 市長定例会見

---

- 1 物価高騰対応商品券配布事業について
- 2 みはら健康づくりプロモーション事業  
～専用サイト「健康プラスみはら」の公開～ について
- 3 子どもの権利理解促進事業（子どもの権利啓発イベント）について
- 4 やっさだるマンが一日警察署長 IN三原神明市について

令和8年1月14日（水曜日）

三原市

# 物価高騰対応商品券配布事業の概要

**市民1人あたり8,000円（1,000円×8枚）分の商品券を  
世帯ごとに配布**

<b>1 配布対象</b>	令和8年1月1日時点で、三原市の住民基本台帳に登録されている人 ( 85,796人)
<b>2 配布方法</b>	世帯主に対して、ゆうパックで送付（対面での受け取りが必要） (43,505世帯)
<b>3 予算額</b>	760,000千円（内訳：商品券代686,920千円、事務費73,080千円） ※国「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用

# 物価高騰対応商品券配布事業の概要

<b>4 実施方法</b>	業務委託（受託業者：日本郵便株式会社 三原郵便局）
<b>5 業務内容</b>	商品券の調達、コールセンターの設置、事前通知ハガキの送付 商品券の封入・送付 など
<b>6 今後の予定</b>	1月下旬 市民向けのコールセンターを設置 対象者に対し、商品券の配布を通知するハガキを送付 2月中旬～ 対象者に対し、順次、商品券を送付 3月末 配布完了

# 配布する商品券

商品券の種類は「JCBギフトカード」に決定

¥ 1,000  
JCBギフトカード

セキュリティの関係上、画像を削除しています。

- ・全国の100万店舗（スーパー、ドラッグストアなど）以上で利用可能
- ・有効期限なし

# みはら健康づくりプロモーション事業

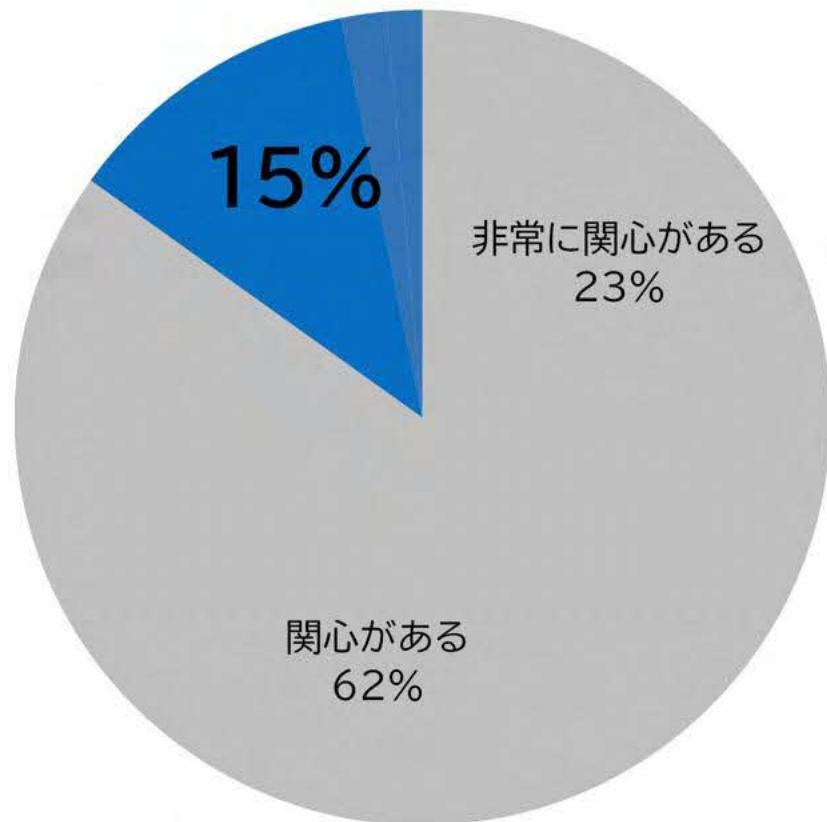
## ～専用サイト「健康プラスみはら」の公開～



三原市保健福祉課

# 健康づくりへの意識

健康づくりの「関心」

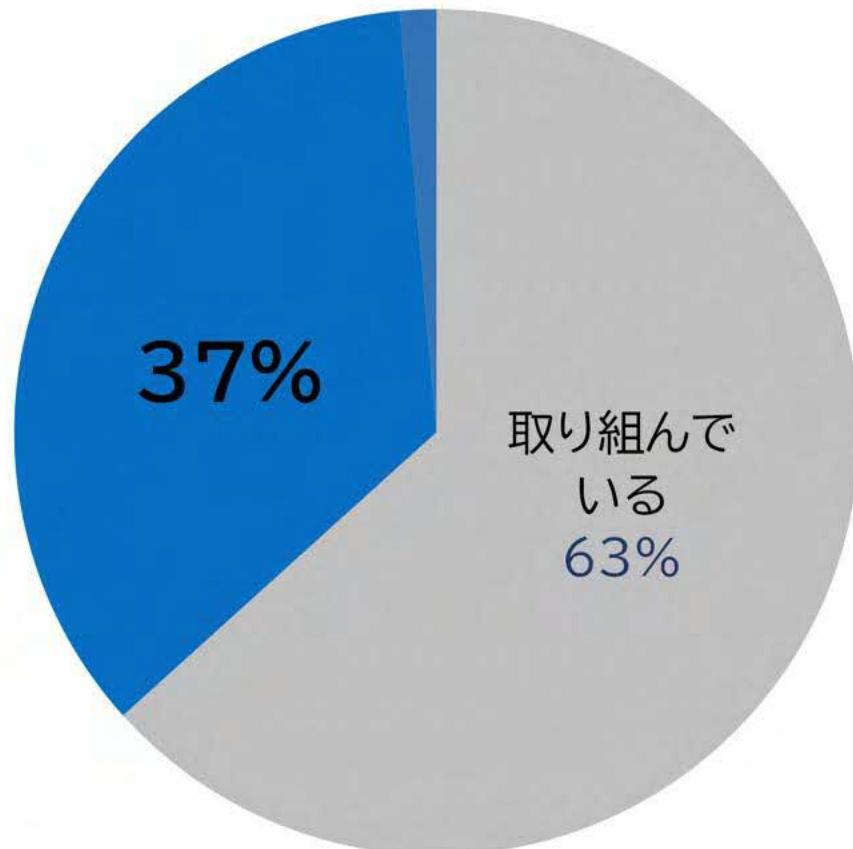


健康づくりに(運動・食事・健診)  
「あまり関心がない」  
「全く関心がない」

**15%**

# 健康づくりへの意識

健康づくりの「取組」



令和4年度 三原市健康づくりに関するアンケート調査

健康づくり(運動・食事・健診)に  
「取り組んでいない」

37%

# なぜ、関心がない？取り組まない？

## 関心

### ● 認知不足

- ・健康に関する情報に触れる機会が少ない
- ・情報が多く複雑で、よく分からぬ

## 意識

### ● 自分事ではない

- ・元気だから、若いから大丈夫
- ・健康より仕事や家事が優先

## 行動

### ● 面倒、仲間がない…

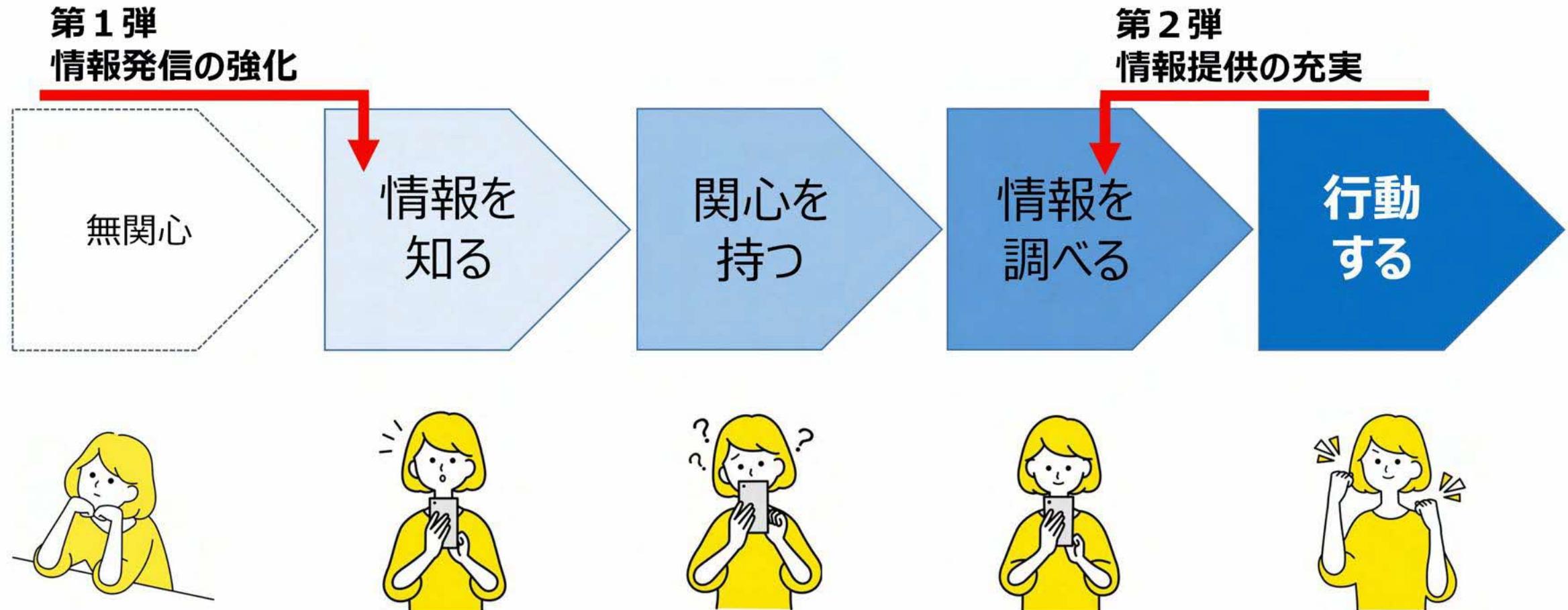
### ● 楽しさ・効果・時間・続ける自信がない



## まずは

健康づくりに関心を持つ市民を増やすためのプロモーション

# 市民が行動するまでの段階



# 戦略的な健康づくりプロモーション

## 現行のプロモーション

### 各種媒体による広報

- 広報みはら、FM三原、MCAT等による情報発信
- 協定企業との連携による情報発信

### 経済界を通じた受診勧奨

- 従業員(社会保険加入者)の扶養家族に対し、検診機会の周知と受診勧奨を経済団体を通じて実施



## デジタルを活用した新たなプロモーション

### 第1弾

#### LINEを活用したプッシュ型情報発信

- 公式LINEで、ナッジ理論等を活用した健康づくりに関するコンテンツを配信

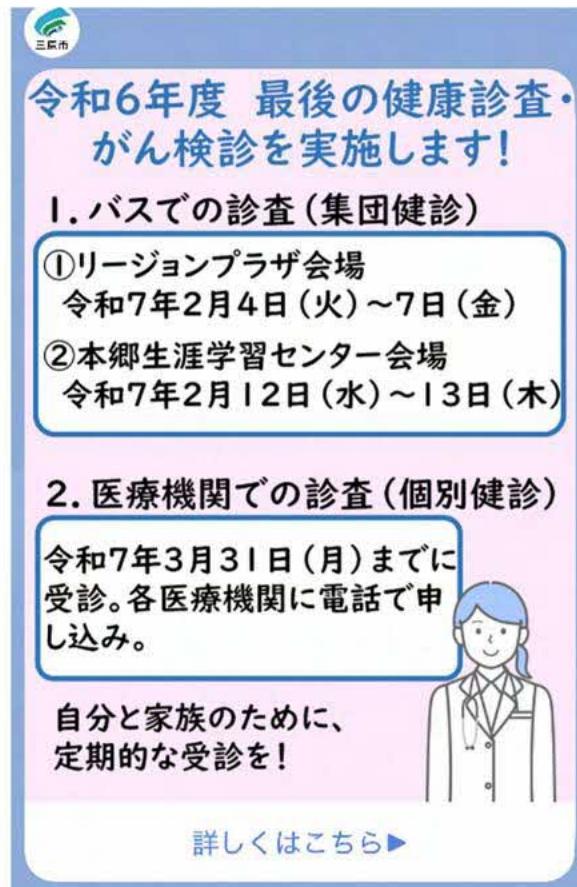
### 第2弾

#### 市ホームページでの専用サイトの設置

- 市民の健康づくりを支援するための情報をまとめた専用サイト

情報提供を増やし、関心を高める工夫や  
ナッジ理論★を活用した、既読スルーを防ぐ仕掛け！

Before



After

クリック率  
前年度比  
**16.8%UP**



第1弾

# “気になるしあげ”で予約者数UP！

## 受付開始の配信



## 受付締切の配信



予約者数の増！

前年度比

**112%**



マンガで見たくなる、親しみやすくなる！



受動的に情報に触れる機会を創出

第2弾

# 「健康プラスみはら」で情報を見やすく

市民の健康づくりを支援するための情報をまとめた専用サイト

## 「健康プラスみはら」



健康づくりに特化したサイトで、  
迷わず選択しやすい構成とデザイン

おススメから探す



各種健診・生活習慣病などに  
関する情報・講座・コラム



運動に関する講座・イベン  
ト・コラム

目的から探す



食に関する講座・イベント・  
コラム

タブ切り替え

おススメから探す



運動・食・その他健康にす  
る講演会・講座



イベント・コンテスト



運動・食・その他健康にす  
るコラム

目的から探す

## 保健師・栄養士のコラム

1分で気軽に読めて、役に立つ情報

随時更新で、新鮮な情報を提供

がん検診は未来への投資 時間もお金も、負担は最小限

[印刷ページ表示](#) [大きな文字で印刷ページ表示](#)

記事ID: 0192107 更新日: 2025年12月9日更新

[Post](#) [シェアする](#) [LINEで送る](#)

日本人の2人に1人が一生のうちにがんにかかると言われています。しかし、早期に見つかれば9割以上が完治しま

## ラジオ体操、もうすぐ100周年！続く理由とその効果

[印刷ページ表示](#) [大きな文字で印刷ページ表示](#)

記事ID: 0192150 更新日: 2025年12月9日更新

[Post](#) [LINEで送る](#)

ラジオ体操は昭和3年にはじまり、2028年に100周年を迎えます。こんなにも長く親しまれているのは、たった3

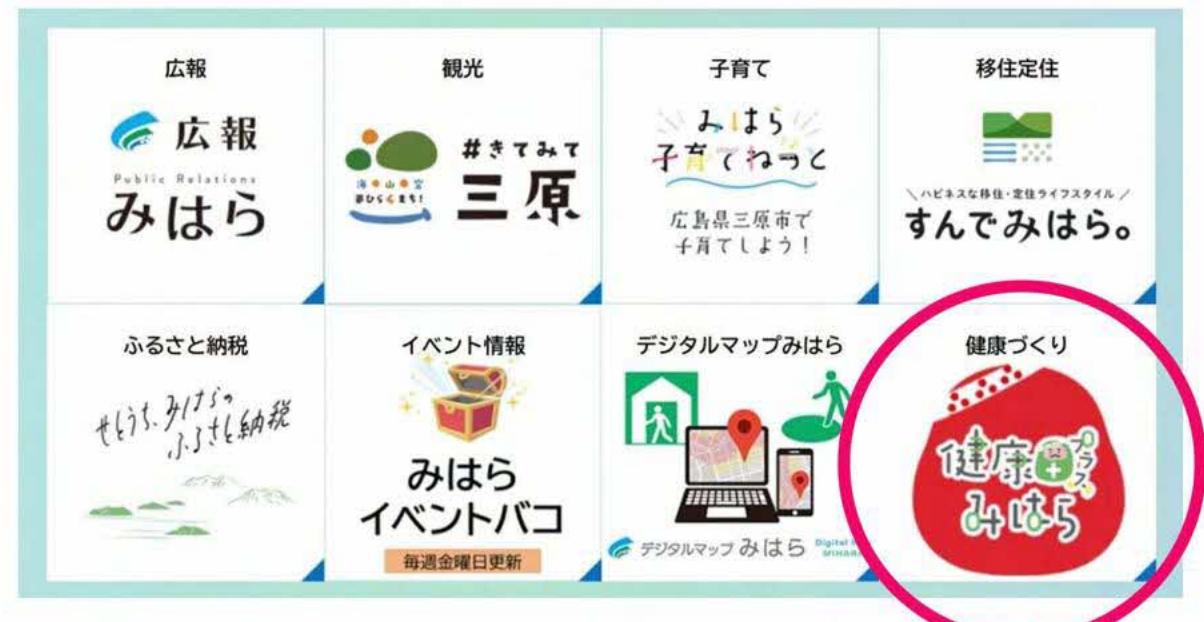
## イベントレポート

イベントの魅力を写真や体験談で発信

「参加してみたい」を後押し



市トップページにアイコンを設置  
情報の入口を分かりやすくして認知を高める



第2弾

# スマートフォンからも「健康プラスみはら」



Before



市公式LINEのメニューに設置

After



目的の情報に円滑に到達できる分かりやすい構成とデザイン

# 「関心」から「行動」へ

関心を持つ人を増やす

行動する人を増やす

市民がストレスなく多くの健康情報に触れ、自然と行動をおこすことがゴール！

STEP 3

STEP 2

STEP 1

情報を知る・関心を持つ

- LINEで、多くの健康情報に触れるきっかけを創出

情報を調べる・理解する

- 「健康プラスみはら」で、自分に必要な情報を選び、健康づくりに取り組むきっかけを創出

行動する・習慣化する

- 健康づくりプロモーションで、運動や健診受診など、具体的なアクションを後押しし、継続を促進

# 子どもの権利理解促進事業「子どもの権利啓発イベント」

子ども権利条約(1989年国連総会で採択)の4つの原則を中心に、  
楽しみながら学ぶことができる内容とし、イベント形式で開催



三原市



広島県ユニセフ協会

広島県ユニセフ協会の協力を得て、新規に実施

## 子どもの権利条約の 「4つの原則」

差別の禁止

子どもの最善の利益

生命、生存及び  
発達に対する権利

子どもの意見の尊重

# 「子どもの権利啓発イベント」

【日時】 令和8年2月7日(土) 13時30分開始 【会場】 本郷生涯学習センター

保護者、関係者向け (子どもの参加も可能)		児童生徒向け(小5~中3)
① ヒーローショー	② 講演会	③ ワークショップ
		
13:30~14:00	14:00~15:30	14:00~15:30
にいたかホール(定員400人)		第1、2研修室(定員40人)
<ul style="list-style-type: none"><li>・安芸戦士メープルカイザーのヒーローショー</li><li>・無料</li><li>・申込不要</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・講師は、育児漫画家・イラストレーター 高野 優さん</li><li>・無料</li><li>・要申込</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・対象 小学5年生～中学3年生</li><li>・無料</li><li>・要申込</li></ul>

# 「安芸戦士メープルカイザー」ヒーローショー

子どもも大人も楽しみながら、子どもの権利について学べる本格的なアクションヒーローショー

## プロフィール

### 安芸戦士メープルカイザー

もみじの妖精が作り出した正義のヒーロー。  
広島征服をたくらむ悪の組織から子どもたちを守るため、日々戦いをくりひろげる。  
2010年から、子育て応援・児童虐待防止を趣旨にボランティア活動を展開。  
2027年3月末での活動休止を発表。

## 内 容

- ・メープルカイザーおよび怪人数名による本格的なヒーローショー
- ・シナリオは「子どもの権利」に関するもの



安芸戦士メープルカイザー

# 高野 優さん講演会

イラストを描きながら、話をする独自スタイルの講演会  
自身の子育て経験を交え、子どもの権利を考える内容

## 演題

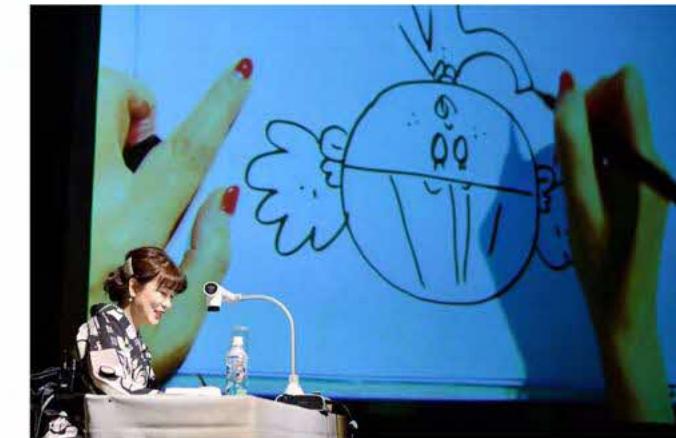
「子は育ち 親も育つ 楽しまなくっちゃもったいない」

## 講師プロフィール

育児漫画家・イラストレーター 高野 優(たかの ゆう)さん

育児漫画家・イラストレーターであり、社会人、大学生の三姉妹の母。  
マンガを描きながら話をするという独特なスタイルで講演を行っている。  
NHK Eテレ「土よう親じかん」「となりの子育て」の司会を務める。  
『思春期コロシアム』『続・思春期コロシアム』(東京新聞社)等、  
著作は40冊以上で台湾や韓国でも翻訳本が発売中。

- ・OHCプロジェクターを使い、リアルタイムで漫画を描きながらの「見て楽しめる」講演会。
- ・来場者には、高野さんデザインの「子どもの権利をテーマにしたオリジナルクリアファイル」をプレゼント。



▲講演の様子



▲オリジナルクリアファイル

日本だけでなく、世界の子どもが置かれた現状を知り、自身の権利を同年代の子どもたちと一緒に考えるワークショップ

### 広島県ユニセフ協会

広島県ユニセフ協会は、公益財団法人日本ユニセフ協会の協定地域組織として、世界の厳しい境遇で暮らす子どもたちを支援するユニセフの趣旨に基づき、ユニセフへの協力活動を推進する任意団体です。



### 内 容

- ・日本と世界の子どもが置かれている現状を知り、「子どもの権利条約」について学ぶ。
- ・自身の学校生活など身近な場面で、子どもの権利は守られているか、自分のどんな権利を大切にていきたいか、ワークショップを通じてみんなで楽しみながら考える。



▲ワークショップの様子



令和8年1月14日

## やっさだるマンが一日警察署長 IN 三原神明市

～交通安全を祈願して だるま行列と面相描き体験に緊急参加～

一日警察署長

三原警察署・三原市の連携による防犯・交通安全啓発の一環として、三原市公式キャラクター「やっさだるマン」が一日警察署長に就任し、三原神明市で啓発イベントを実施します。

本取組は、第一弾「防犯啓発」(令和6年度)に続く第二弾として、「自転車の交通安全啓発」がテーマのポスター作成を記念して行うものです。

テーマカラーの青色※にちなみ、青色のオリジナル交通安全ポスターを掲示するほか、だるま行列に青色のだるまが登場したり、青色のだるまの面相描き体験に挑戦したりします。

本取組の背景 ⇒ 次の3点により、改めて交通安全を呼びかける必要が生じたため

- 令和7年9月・10月に高齢者の自転車による交通死亡事故が連続して発生
- 市内の交通事故が前年比で大幅に増加 (R6 88件→R7 115件(暫定値)) (前年比131%)
- 令和8年4月1日から自転車の交通反則通告制度「青切符」が開始

日時 令和8年2月6日(金曜日) 13時30分～16時00分

場所 J R三原駅前広場 三原神明市・みはら神麺市の会場(三原市城町一丁目)

スケジュール(雨天時:三原駅構内)

13時30分～ (場所:駅前広場)

### 一日警察署長委嘱式

キャラクターへの委嘱は三原警察署初

13時50分～ (場所:三原駅～三原小)

### だるま行列への参加

今回限定の青だるま2体が登場

15時00分～ (場所:三原城跡歴史公園/駅前広場)

### トイレトレーラー見学 みはら神麺市で啓発活動



15時30分～ (場所:駅前広場)

### みはらだるまの面相描き体験 交通安全青だるまに面相描き



やっさだるマンが面相描きに  
挑戦(交通安全祈願)

だるま行列に交通安全祈願の  
青だるま2体が限定登場

自転車の交通安全ポスター  
三原市×三原警察署 第二弾

#### 【問い合わせ先】

■一日警察署長の委嘱に関するご質問 三原警察署 電話 0848・67・0110(代表)

■上記以外のイベント・取組に関するご質問 三原市 生活環境課 課長 安部 勝彦(あべ かつひこ)  
市民生活係長 池本 啓介(いけもと けいすけ)

〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号 電話 0848・67・6191(直通) FAX 0848・64・4103

## 【補足】三原警察署×三原市連携による防犯・交通安全啓発の取組

### 第1弾「防犯啓発」(令和6年度)

背景 特殊詐欺事件等の増加を受けて、防犯をよびかける必要が生じたため。

内容 ①防犯ステッカー（30,000枚）を作成し、市内の各戸に配布。  
②防犯ポスター（500枚）を作成し、市内の公共施設や企業に配布・掲示。

### 第2弾「自転車の交通安全啓発」(★今回)

背景

- 【1】高齢者の自転車による交通死亡事故の連続発生、市内の交通事故多発を受けて、交通安全をよびかける必要が生じたため。
- 【2】令和8年4月1日から自転車の交通反則通告制度「青切符」が開始されることに伴い、制度を周知する必要があるため。
- 【3】三原市内で自転車の盗難件数が増加しており、自転車の盗難防止対策をよびかける必要が生じたため。

内容 ①三原神明市にあわせ、一日警察署長の「やっさだるマン」が交通安全を啓発。  
②交通安全ポスター500枚を作成し、市内の公共施設や企業に配布・掲示。  
③三原市や三原警察署の交通安全教室等でポスターを活用した啓発を実施。



第2弾 自転車の交通安全啓発



第1弾 防犯啓発 (令和7年2月作成)

※今回のテーマカラーが青色の意味

自転車の交通反則通告制度「青切符」(令和8年4月1日開始)、信号機の青、三原市のイメージカラー

### 【参考】

- ・県内・市内の自転車の交通死亡事故件数 ※ () 内は市内  
令和7年 11件 (2件) 令和6年 7件 (0件)
- ・市内の交通事故件数 令和7年 115件(暫定値) (令和6年 88件、前年比 131%)
- ・市内の自転車盗の件数 令和7年 113件 (令和6年 63件、前年比 179%)

### 【問い合わせ先】

■一日警察署長の委嘱に関すること 三原警察署 電話 0848・67・0110 (代表)

■上記以外のイベント・取組に関すること 三原市 生活環境課 課長 安部 勝彦 (あべ かつひこ)  
市民生活係長 池本 啓介 (いけもと けいすけ)  
〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号 電話 0848・67・6191(直通) FAX 0848・64・4103